

指定管理者モニタリングシート

令和4年5月(令和3年度実績)

施設名	刈谷市心身障害者福祉センター(刈谷市立くすのき園)			
主管部課等名	福祉健康部福祉総務課			

(1)概要

指定管理者	社会福祉法人刈谷市社会福祉協議会				
指定期間	R2.4.1~R7.3.31		指定方法	任意	
管理業務の内容	施設の管理運営に関する業務、生活介護事業及び地域生活支援事業に関する業務				
利用状況	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
利用人数(年度末)(人)	30	31			

(2)日常的モニタリング

実施方法	指導(随時)、月報等の確認(12回)、現地調査(4月、10月)、指定管理者へのヒアリング(10月)	
実施結果	主な問題点	多様な障害者に対応できる体制を整備する必要がある。 2階の中庭側窓に取り付けてある格子が利用者が強く押したことにより外れて落下する事象が発生した。
	上記に対する指定管理者への指導・助言内容	体制整備のために、職員に対する研修の実施や支援員の拡充を図るよう指導した。 施設利用における安全性を確保するために、必要に応じて施設の修繕や運用により対応するよう助言及び指導した。
その他特記事項		

(3)セルフモニタリング

実施方法	①アンケート(毎年1月) ②保護者からの声 ③利用相談	
実施結果①	アンケート概要	実施期間:令和4年1月末 実施方法:利用者へのアンケート用紙を配布・回収 調査結果:満足:59% 概ね満足:33% どちらともいえない:8%
	上記への対応方法	コロナ禍においても、園の運営や職員の対応について「毎日、安心して登園できる。職員の笑顔がとてもよく対応も感じが良い」など一定の評価を得られた。今後も施設利用者・保護者に協力を仰ぎながらできる限りのサービス提供に取り組む。
実施結果②	保護者からの声	保護者より、「コロナ禍において、園外の活動が困難な時ですが園内でできるイベントをいろいろ計画して頂き、ありがとうございます」と感謝の言葉を頂いた。
	上記への対応方法	日頃から行っている部屋単位での活動方法をより充実させた形で、四季に合わせたイベント活動を実施した結果から得られた評価と認識しており、今後も保護者や楽しみに行っている利用者へ還元できるような運営に努める。
実施結果③	利用相談	園でコロナ感染者数が急増した際に、保護者から、園からの通知文により状況を知ることができて感謝している反面、園の利用について少し心配になったと電話相談があった。
	上記への対応方法	電話にて園長より、園の発生状況や今後の対策等について詳しく説明した。保護者の心配な点はこの対応により解消していただけたため、翌日からも園を利用していただくことができた。
その他特記事項		新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に伴い、毎朝の清拭、食事や活動場所の分散、マスクの着用、手洗い、消毒、換気を徹底し、園外活動を自粛し、室内での活動内容の充実に努めた。

# 指定管理者モニタリングシート

令和4年5月(令和3年度実績)

## (4) 評価・今後の対応

単年度の評価	法令等の遵守	B	管理経費等の収支状況(経理状況や経費節減の取組み)	B
	適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)	A	自主事業の実施状況	B
	運営状況(協定書、事業計画書等に沿って運営されているか)	B	施設の維持管理状況	B
	施設の利用状況(稼動状況、事業計画の達成度など)	B	保守管理の実施状況	B
	評価の理由・今後の対応	アンケートにおける利用者の満足度は高く、利用者に対する職員の対応は適切に行われていると判断できるため。また障害の程度が高く、他の事業所では受け入れが難しい利用者を快く受け入れて頂いているため。		

## (4) 評価・今後の対応の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「-」とする。

- A: 協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。
- B: 概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。
- C: 協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。
- : 実施していない。